

令和4年度事業報告及び決算書

令和5年度事業計画及び予算書

高齢者住宅支援事業者協議会

# 令和4年度事業報告書・決算書及び令和5年度事業計画・予算書

## － 目次 －

### 〔Ⅰ〕 会員（令和5年3月31日現在）

1. 会員

### 〔Ⅱ〕 運営に関する事項

1. 役員会の開催

### 〔Ⅲ〕 事業に関する事項

1. 講演・出展
2. 事業
3. 委員会

### 〔Ⅳ〕 決算報告（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

1. 事業活動収支明細書
2. 貸借対照表
3. 事業活動収支予実対比

### 〔Ⅴ〕 令和5年度計画（案）

1. 役員人事
2. 事業活動計画
3. 事業活動収支予算

## 〔I〕 会員

### 1. 会員（令和5年3月31日現在 26社）

1	株式会社タムラプランニングアンドオペレーティング	14	株式会社マルハチ村松
2	パラマウントベッド株式会社	15	ディメンシア・フロント株式会社
3	武蔵小杉駅前法律事務所	16	甲信鋼業株式会社
4	CSねっと企画合同会社	17	株式会社モリトー
5	ケイエスクオリティー株式会社	18	似顔絵セラピー・村岡ケンイチ
6	エヌ・ライフ・プランニング	19	フクシマガリレイ株式会社
7	株式会社トゴール研究所	20	イーシームズ株式会社
8	株式会社エクシング	21	株式会社イリア
9	積水ホームテクノ株式会社	22	有限会社稲田恵子オフィス
10	株式会社メディア・ケアプラス	23	株式会社T・Y・P
11	富士テレコム株式会社	24	株式会社サードプラネット
12	株式会社丸八真綿	25	株式会社現代計画研究所
13	株式会社B-CRUISE	26	株式会社ピコテック

・入会：なし

- ・退会：株式会社モデラート（令和4年7月31日付）  
ニッタン株式会社（令和4年12月28日付）  
クックデリ株式会社（令和5年3月23日付）

## 〔Ⅱ〕 運営に関する事項

### 1. 役員会の開催

高支協の運営等協議の場として毎月1回役員会を開催。

- ・ 4月度 2022年4月7日(木) 16:00~17:50
- ・ 臨時 2022年4月28日(木) 15:30~17:00
- ・ 5月度 2022年5月19日(木) 15:30~16:30
- ・ 6月度 2022年6月16日(木) 15:30~16:20
- ・ 7月度 2022年7月21日(木) 15:30~16:20
- ・ 8月度 2022年8月18日(木) 15:30~16:20
- ・ 9月度 2022年9月15日(木) 15:30~16:30
- ・ 10月度 2022年10月20日(木) 15:30~16:30
- ・ 11月度 2022年11月10日(木) 15:30~16:30
- ・ 12月度 2022年12月15日(木) 15:30~16:30
- ・ 1月度 2023年1月19日(木) 15:30~16:30
- ・ 2月度 2023年2月16日(木) 15:30~16:30
- ・ 3月度 2023年3月16日(木) 15:45~16:30

## 〔Ⅲ〕 事業に関する事項

### 1. 講演・出展

展示会名：バリアフリー2022

日時：2022年6月8日(水) 11:00~12:00

場所：インテックス大阪

演者：菊地会長

テーマ：10年先、20年先の『未来型高齢者住宅』を高齢者関連メーカーが組織する団体「高支協」から提案

参加者：50名

### 2. 事業

#### (1) 高支協主催セミナー(仮称)の開催

##### 1) 部員

ニッタン株式会社、武蔵小杉駅前法律事務所、ケイエスクオリティ株式会社  
株式会社メディア・ケアプラス、似顔絵セラピー・村岡ケンイチ、株式会社T・Y・P、株式会社サードプラネット、株式会社ピコテック、株式会社丸八真綿、CSねっと企画合同会社

計10社

## 2) 活動内容

齊藤副会長（ニッタン）がリーダーであったが退会により菊地会長に変更。  
企画のコンセプトや講演者の選定について話し合い。

## 3) 事業部開催

2022 年度中、4 回開催

## 4) 成果と課題

企画をまとめるまでに至らず開催ならず。

## (2) モデルルーム開設事業

### 1) 部員・・・リーダー:成瀬副会長

当初、10 社の委員構成であったが実動性を鑑み以下の 5 社とした。

株式会社現代計画研究所、株式会社イリア、イーシムズ株式会社、株式会社タムラプランニングアンドオペレーティング、エヌ・ライフ・プランニング

## 2) 活動内容

- ・高齢者住宅事業者に対して居室リニューアルの働きかけを継続的に行い、最新技術を駆使した最先端をゆく高齢者の住まいの場、未来創造型のモデルルームを提案する。
- ・空室をどうやって埋めていくのか販促の一環として捉えて「売りの部屋」、「売れる部屋」としてのモデルルームを提案する。

## 3) 事業部会開催

2022 年 7 月 4 日（月）15:00～ 6:00 事前協議

2022 年 7 月 6 日（水）委員会招集発信

2022 年 7 月 19 日（火）15:00～17:00 第 1 回

以降は案件の出件後に開催

## 4) 成果と課題

- ・提出フォーム（実施設計で提出するフォーム）のイメージを作成した。今後は案件発掘のための初期営業活動を行い案件の創出を行うこととする。初期営業では高支協リーフレット・「エルダリーハウス 2030」報告書等を使用して新たなリーフレット等は作成しないこととする。

以上は 2023 年 7 月 21 日（木）役員会にて経過報告済み。

- ・初期営業・・・継続中で初期情報は有るものの案件の出件には至っていない。  
以降は出件後に活動するものとする。

・設計見積・契約、企画設計、実施設計

(3) 高齢者の豊かな暮らし「いいもの大賞」事業

1) 部員

パラマウントベッド株式会社、積水ホームテクノ株式会社、富士テレコム株式会社、株式会社B-CRUISE、株式会社マルハチ村松、ディメンシア・フロント株式会社、株式会社モリトー、フクシマガリレイ株式会社、ニッタン株式会社、クックデリ株式会社

※退会部員：クックデリ株式会社、ニッタン株式会社

計9社

2) 活動内容

コロナ禍にて ZOOM を中心に開催、当初は事業部名も確定しておらず、まずは、高齢者の豊かな暮らし「いいもの大賞」の命名。それに伴い、開催の内容、当初は授賞式の開催やエントリー方法等が何も決まっておらず、MTG の度に部員から色々なアイデアが創出され、期首はただの企画案だったものを今では具現化できる内容にたどり着きました。当初授賞式開催予定日、3月22日が7月14日に延期となり来期の開催となりましたが、これを前向きにとらえ、今期の開催を成功させるように活動を行います。

3) 部会開催

2022年8月31日から2023年3月31日 全16回開催

4) 成果と課題

高支協会員からのエントリー企業(3社)が来ていない

※現在エントリー数22社

推薦できないのは仕方がないが、同じ高支協会員として参加して頂きたい。授賞式に有識者を30名は集めたい、是非協力を頂きたい。

3. 委員会

(1) 未来の高齢者住宅委員会

1) 委員

株式会社現代計画研究所、パラマウントベッド株式会社、積水ホームテクノ株式会社、株式会社エクシング、有限会社稲田恵子オフィス、株式会社イリア、株式会社モリトー

※事務局 株式会社タムラプランニングアンドオペレーティング

※オブザーバー Regent Garden Design

※編集・デザイン制作協力 株式会社 DG コミュニケーションズ (2023 年 1 月～)

## 2) 活動内容

2022 年度は委員会メンバーを前年度 4 社から 2 倍の 8 社に増員。新しい担当者も多いことから、4 月、5 月は「高齢者住宅の現状と課題」「北欧の高齢者住宅事例」について、田村事務局長のレクチャー。6 月～10 月は毎回、各委員の専門分野について発表をしていただきながら、今年度のゴールに向けての方向性の議論を重ねていた。

11 月、12 月は委員のコロナ感染の影響もあり 2 か月程委員会の開催が中断したが、委員個別での打ち合わせを進め、年明けから委員会を再開。

2023 年 1 月の第 7 回委員会で、各委員の執筆担当分野が確定。2 月末日までに各委員の第一稿の原稿の提出を受け、現在全体の統一感の調整中。

委員会最終成果物の制作に向け、2023 年 1 月から全体の編集、デザイン等の専門家の協力を得ることとした。

## 3) 委員会開催

第 1 回 2022 年 4 月 20 日 (水) 15 : 30～16 : 30

第 2 回 2022 年 5 月 31 日 (水) 15 : 30～17 : 00

第 3 回 2022 年 6 月 27 日 (月) 15 : 30～17 : 00

第 4 回 2022 年 7 月 28 日 (月) 15 : 15～17 : 00

第 5 回 2022 年 8 月 30 日 (火) 16 : 15～18 : 00

第 6 回 2022 年 10 月 4 日 (火) 15 : 15～17 : 00

第 7 回 2023 年 1 月 13 日 (金) 15 : 30～16 : 00

第 8 回 2023 年 2 月 16 日 (木) 13 : 30～14 : 30

## 4) 成果と課題

2023 年 3 月末までの取り纏めには間に合うことができなかったが、最終成果物の方向性が具体的な形として形成することができた。

年度途中の人事異動等で担当者の変更があった場合、それまで委員会で議論されてきた内容の共有が不十分になりがちと感じる。

## (2) PRM 委員会

### 1) 委員

株式会社マルハチ村松、フクシマガリレイ株式会社

2) 活動内容

会員間の相互理解と、外部向け会員募集も兼ねた勉強会の開催検討  
→役員会にて協議の結果、実施は見送り

3) 委員会開催

第1回 2022年6月24日(金) 17:00~18:30

第2回 2022年7月12日(火) 17:00~18:00

4) 成果と課題

勉強会開催は検討の結果実現に至らず、具体的な活動が出来ずじまいになってしまった。会員募集の機会としても、高支協のアピールポイントや実績がまだ少なく、広く募集出来ていない状況。8月の委員減についても補充できておらず、2023年度の課題として引き続き対応する。



[IV] 令和4年度決算報告

1. 事業活動収支明細書

(自)令和4年4月1日～(至)令和5年3月31日

(単位:円)

勘定科目		内訳	金額	
事業 活動 の 部	収 入	会費収入 29社@24,000	696,000	
		<b>収入合計</b>	<b>696,000</b>	
	支 出	事業活動支出		249,650
		会議費(ちよだプラットフォームスクエ ア会場費)	51,000	
		未来の高齢者住宅委員会(会議室費)	40,200	
		モデルルーム事業(会議室費)	3,200	
		アワード事業(会場費、年会費)	155,250	
		事務費支出		156,736
		事務費(名刺・伝票・振込手数料など)	12,584	
		通信費(切手・ヤマト宅配等)	4,760	
広告宣伝費(WEB保守・レンタルサーバー)	139,392			
	<b>支出合計</b>		<b>406,386</b>	
	<b>収支差額</b>		<b>289,614</b>	
営業 外	営業外収入(受取利息)		12	
	営業外支出(雑損失)		0	
	事業活動外収支差額		12	
<b>当期収支差額</b>			<b>289,626</b>	
繰 越 差 額	前期繰越活動収支差額	1,025,384		
	当期末繰越活動収支差額	289,626		
	<b>次期繰越活動収支差額</b>		<b>1,315,010</b>	

2. 令和4年度 貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	内 訳	金 額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	1,744,110	
前払費用（令和5年度役員会会議室費）	2,900	
流動資産の部		1,747,010
資産の部		1,747,010
II 負債の部		
1 流動負債		
前受金（令和5年度会費）	432,000	
流動負債合計		432,000
負債の部		432,000
III 正味財産の部	1,315,010	
1 正味財産		
正味財産合計		1,315,010
負債及び正味財産の部		1,315,010

令和5年3月31日

高齢者住宅支援事業者協議会

会長 菊地 通晴

事務局長 田村 明孝

会計監査の結果、適正に処理されていたことを証します。

会計監査 大菅 力



3. [参考値] 事業活動収支予実対比

(自)令和4年4月1日～(至)令和5年3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算 a	実績 b.	増減 * b-a
事業 の 部	収入			
	会費収入	696,000	696,000	
	<b>収入合計</b>	<b>696,000</b>	<b>696,000</b>	<b>0</b>
	事業活動支出			
	高支協主催セミナー(仮称)	300,000	0	△300,000
	イベントタイアップ「共同出展」	400,000	0	△400,000
	モデルルーム開設事業	100,000	3,200	△96,800
	プロダクツ・サポート・エルダ リー・ハウジング・アワード(仮称)	300,000	155,250	△144,750
	委員会活動費			
	未来の高齢者住宅委員会	150,000	40,200	△109,800
	PRM委員会	50,000	0	△50,000
	事務費支出			
	事務費	20,000	12,584	△7,416
	通信費	40,000	4,760	△35,240
	広告宣伝費	150,000	139,392	△10,608
	会議費	120,000	51,000	△69,000
	その他	50,000		△50,000
	<b>事業活動・事務費支出合計</b>	<b>1,680,000</b>	<b>406,386</b>	<b>△1,273,614</b>
	<b>事業活動・事務費収支差額</b>	<b>0</b>	<b>1,273,614</b>	<b>1,273,614</b>

増=無印、減=△表示

## 〔V〕令和5年度事業計画

### 1. 令和5年度 役員人事

会 長 菊地 通晴 (株式会社丸八真綿 事業部長) 留任  
副 会 長 大菅 力 (株式会社B-CRUISE 代表取締役) 新任  
山本 貢 (個人会員) 留任  
監 査 役 成瀬 毅 (エヌ・ライフ・プランニング 代表) 新任  
事 務 局 長 田村 明孝 (株式会社タムラプランニングアンドオペレーティング 代表取  
締役) 留任

副会長の追加を予定

### 2. 令和5年度 事業活動計画

「いいもの大賞」および未来の高齢者住宅委員会の成果物の発表が、高支協の看板イベントとなるような活動をし、高支協の存在が広く周知されるようにする。また、未来の高齢者住宅委員会は引き続き継続し、バージョンアップを図りつつ、高齢者住宅のモデルケースとして実現できそうな事業者との提携などを模索してゆく。

PRM 委員会は、メンバーを増員できるよう会員内に働きかけ、高支協の事業を積極的にPRしてゆく

#### (1) 事業計画

##### 1) モデル事業開設事業

リーダー:成瀬監査役

継続的に初期営業活動を行い案件の創出に務める。

未来の高齢者住宅委員会の報告書を初期営業ツールとして活用する。

予算: 50,000 円

##### 2) 「いいもの大賞」の開催

リーダー: 山本副会長

4 月末日 エントリー受付終了

5 月～6 月 優秀賞の選定・有識者への案内・トロフィーなどの作成

7 月 14 日 高齢者の豊かな暮らしいいもの大賞授賞式 開催

予算: 150,000 円

※10月～3月の下期に、いいもの大賞受賞企業に向けた取り組みを予定

(イベント・セミナー・発行物作成等)

※令和5年度より会員全てが上記4事業のいずれかに参加するものとする。

(会員全員参加を基本方針とする)。

## (2) 講演

会場：バリアフリー2023

日時：2023年4月19日（水）

場所：インテックス大阪

演者：菊地会長

テーマ：10年先、20年先の『未来型高齢者住宅』を高齢者関連メーカーが組織する団体「高支協」から提案

未来の高齢者住宅委員会の報告書を基に講演。高支協の活動もPRしてゆく。

## (3) 委員会

### 1) 未来の高齢者住宅委員会

#### ①委員

有限会社稲田恵子オフィス、株式会社イリア、株式会社エクシング、株式会社現代計画研究所、株式会社積水ホームテクノ、パラマウントベッド株式会社、株式会社モリトー

事務局：株式会社タムラプランニングアンドオペレーティング

#### ②活動予定（案）

- ・高支協主催セミナーの開催

「未来の高齢者住宅委員会」委員による活動成果の発表

#### ③予算（案）

編集デザイン 1,000,000円

印刷 300,000円

セミナー開催費 150,000円

### 2) PRM委員会

#### ①委員

株式会社マルハチ村松、フクシマガリレイ株式会社

※追加委員を予定

#### ②活動予定（案）

- ・いいもの大賞開催フォロー

- ・未来の高齢者住宅委員会成果物のPRフォロー

それぞれ具体的な内容については各メンバーとの連携・協議により検討  
各タイミングでの会員募集に向け委員会開催

③予算（案）

打ち合わせ会場費等 10,000 円

(4) 役員会計画

役員会開催

4 月度 2023 年 4 月 17 日（月） 15：30～16：30  
5 月度 2023 年 5 月 17 日（水） 15：30～16：30  
6 月度 2023 年 6 月 22 日（木） 15：30～16：30  
7 月度 2023 年 7 月 20 日（木） 15：30～16：30  
8 月度 2023 年 8 月 17 日（木） 15：30～16：30  
9 月度 2023 年 9 月 21 日（木） 15：30～16：30  
10 月度 2023 年 10 月 19 日（木） 15：30～16：30  
11 月度 2023 年 11 月 16 日（木） 15：30～16：30  
12 月度 2023 年 12 月 21 日（木） 15：30～16：30  
1 月度 2024 年 1 月 18 日（木） 15：30～16：30  
2 月度 2024 年 2 月 15 日（木） 15：30～16：30  
3 月度 2024 年 3 月 21 日（木） 15：30～16：30

(5) 定例総会

2023 年 5 月 24 日（水） 15：30～17：30

3. 事業活動収支予算

(自)令和5年4月1日～(至)令和6年3月31日

(単位:円)

勘定科目		内訳	金額	
事業 収 支	収 入	会費収入 26社@24,000	624,000	
		繰越金	1,315,010	
		<b>収入合計</b>	<b>1,939,010</b>	
	支 出	支 出	事業活動支出	1,660,000
			モデルルーム開設事業	50,000
			いいもの大賞	150,000
			委員会活動費	
			未来の高齢者住宅委員会 編集デザイン	1,000,000
			印刷費用	300,000
			セミナー開催	150,000
PRM委員会			10,000	
事務費支出			240,000	
事務費			20,000	
通信費	10,000			
広告宣伝費	150,000			
会議費	60,000			
その他	39,010			
<b>支出合計</b>	<b>1,939,010</b>			
<b>収支差額</b>			<b>0</b>	
<b>次期繰越</b>			<b>0</b>	



## 令和4年度事業報告及び決算書 令和5年度事業計画及び予算書

2023年5月24日発行

(事務局) 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-13 大手町宝栄ビル601

TEL : 03-3292-1107

E-mail: [info@koshikyo.com](mailto:info@koshikyo.com)